

ふじのくに **食べきりやっただね!**

キャンペーン

ごちそうさま
でした!



supported by



まちはぼ



近年問題となっている食品ロスをできるだけ少なくしたい。「もったいない」を実践するために、静岡県では「食べきり(完食)」をテーマにしたキャンペーンをスタートしました! ひとりずつの取り組みも、みんなが集まれば大きな力になります。ぜひ、皆さんで参加してみませんか。

残さず食べてプレゼントをもらっちゃおう!

豪華賞品があたる!



ごちそうさま! フォトコンテストへ参加する

期間

夏期 平成29年7月17日(月)~平成29年8月31日(木)

冬期 平成29年12月1日(金)~平成30年1月31日(水)

参加方法

- 1 お店で注文したメニューを食べきり(完食)する
- 2 空のお皿と一緒に写真を撮る
- 3 コメントをつけてキャンペーンフォームから送信

当選者には豪華賞品をプレゼント!

食べきっておトクに!

食べきり割 を受ける

※一部店舗のみ

期間

平成29年7月17日(月)~平成30年1月31日(水)

参加方法

- 1 キャンペーンサイトで条件を確認し、お店で食べきり(完食)する
- 2 キャンペーンサイトで表示される「食べきり画面」をお店のスタッフへ見せる

お店からの特典が受けられます!

毎日、おにぎり1個を捨てている!?

日本の食品ロス

※まだ食べられるのに捨てられている食べ物



621万トン

世界の食糧援助量



320万トン

国民一人ひとりが毎日おにぎり1個を捨てていることに!

まず、食べ物を「買すぎず」「使いきる」「食べきる」など毎日の暮らしの中でできることから始めましょう! 大切な食べ物を無駄なく消費することは、世界の食糧問題や環境問題など、様々な問題の解決につながります。

キャンペーン参加は、
スマホ・PCからどうぞ

ふじのくに 食べきり

検索

キャンペーン協力店、
キャンペーン参加は
こちらから!



お問い合わせ

静岡県 廃棄物リサイクル課

TEL:054-221-3349

e-mail: hai@pref.shizuoka.lg.jp

わたしたちにできること

～社会・経済・環境に与える影響を考えて商品・サービスを選ぼう!～

まだ食べられるのに捨てられている食品(食品ロス)の量は、国内で年間621万トン(H26年度推計)とされています。

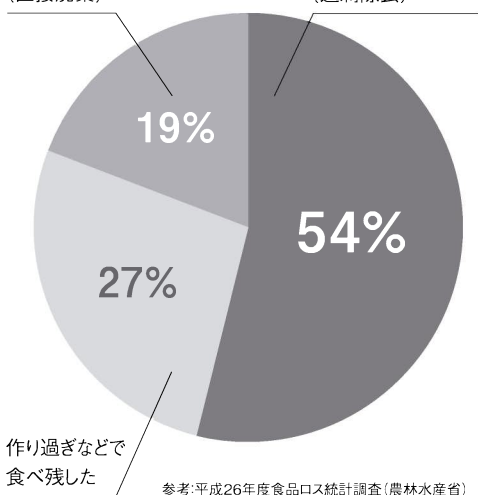
おにぎりに換算すると、1人当たり毎日1個程度捨てていることに!

それに対し、世界では約8億人が栄養不足の状態にあるとされています。

家庭での食品ロスの原因は??

冷蔵庫などに入れたまま
期限切れとなった
(直接廃棄)

皮を厚くむき過ぎたり、
取り除き過ぎた
(過剰除去)



毎日の暮らしの中でできることから始めましょう!

ポイント① 食材を「買いすぎず」「使いきる」「食べきる」

買い物前に食品の在庫を確認して、必要なものだけを買うようにしましょう。
また、買ったものは使いきる・食べきるようにしましょう。

ポイント② 残った食材は別の料理に活用!

残りものからメニューを考えるようにすると、在庫が一扫できます。
食べ残しなどを減らすため、食べられる量だけ作るようにしましょう。

ポイント③ 「賞味期限」「消費期限」を正しく理解する

「賞味期限」は、長期保存ができる食品に表示されていて、期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。見た目や臭いなどで個別に判断しましょう。
「消費期限」は、品質の劣化が早い食品に表示されているため、期限を過ぎたら食べないほうが安全です。

ポイント④ 「食べきりミッション」をはじめよう

食べ放題や宴会などでは、食べきれぬ量だけ注文したり、お開き前の10分間は、もう一度料理を楽しむなど、食べ残しを減らしましょう。

消費の持つチカラ

大切な食べ物を無駄なく消費することは、世界の食糧問題や環境問題など、様々な問題の解決につながります。

自分の「適量」を知って、
必要以上のものは買わないようにする
食品ロスを出さないための第一歩です。



冷蔵庫を
チェックすることから
始めましょう!

食品ロスの
半分は家庭から
なんですって!

一人ひとりの「もったいない」を意識した消費行動は、食品ロスの削減だけでなく、現在、そして将来の世代にわたって公正かつ持続可能な社会(消費者市民社会※)につながります。

※消費者市民社会:自らの消費行動が、人にやさしく、地球にやさしく、住みやすい社会